

## 山北町第6次総合計画策定のための中学生によるワークショップ（報告）

## 1 目 的

- ・ 中学生に、50年後どのような山北町になって欲しいかを考えていただき、その将来に向けて、まちづくりに何が必要なのか長期的な視点で考えていただく。
- ・ 山北町の最上位計画である総合計画の策定に関わることで、山北町への愛着を深めていただく機会とする。

2 開催日時 令和5年3月16日（木）13時15分～15時15分

3 開催場所 山北中学校

4 内 容 （1）オリエンテーション（SDGs）  
（2）ワークショップ「持続可能なまちづくりに向けて」  
①「みんなのできること」  
②「50年後の山北町を描こう！」  
【ファシリテーター】  
株式会社サーベイリサーチセンター 一杉 浩史 氏

5 人 数 12名（2グループ）



タイトル	票	意見
観光		観光地としての神奈川への貢献 観光するところを増やす
都市	●	やりがいしかない会社をつくる 緑を残したまま都市化（してほしい）
人口	●	人口が増加している（移住者の増加） 誰でも知っている土地に 村にならない 2万人の人口がいてほしい 人口をもっと多くして、町を活性化 「町」を維持している
	●	ほぼ合併 人口増加のための支援力向上 町が村になるので大きい市に 神奈川1番の土地面積
教育	●●	小学校、中学校の増加 小学校の男子更衣室に壁と天井ができています 学校が新しくてきれい
町おこし	●●	大規模な祭りをする 山北町の発信を多く行う 山北で有名なものをつくる 山北ならではの農業で有名になる 「世界の箱根」のように「世界の山北」と呼ばれたい 町をもっとほかれるように D5270を使った町おこしが成功してほしい 「山北って〇〇で有名」というものをもっと多く 自然を活かした町おこし
スポーツ	●●	スポーツ（体を動かせる）場所を建てる 運動場のリニューアル、整備
商業・医療		博物館やテーマパークが欲しい 医療施設の増加 花粉への対策の強化 ショッピングモールください 店がたくさんある。
産業	●	機械製造日本No.1に 発電所をつくる（バイオマス発電） 豊かな自然を生かした産業 農業従事者を増やす
	●●●	産業をもっと発達
自然		自然が豊か 自然いっぱい
配送		山北どこにでも物が届くように
交通	●	山梨県まで続く道を 電車がたくさん通る
	●	交通手段の発達
様々なものへの愛		地域の人との交流が多い 町民みんな自分の町が好き
支援		子ども、高齢者が住みやすい 子育てがしやすい町にする 働く子育て世代に優しい町（支援の充実など）

タイトル	票	意見
交通	●	山北町の移動をしやすく
		御殿場線の本数が増え、移動範囲が広がる
		御殿場線や路線バスの本数が増えている
		交通面が良いことは続けていってほしい
		バス（電車）の運行を増やしてほしい
		電車の本数を増
		御殿場線の本数が増える
自然	●	「自然が多い町」ということを前面に出してほしい
		観光名所を増やしてほしい
		自然とふれあえる、グランピングなどをつくる
		再生可能エネルギーを積極的に使い、環境に優しい町にする
		キャンプ、洒水の滝に観光客が来て山北町について知ってもらおう→移住してくれるかも
		広い土地を利用した観光業
		丹沢湖やその周辺の山で様々なレジャー体験ができる
		新高速道路→観光が活性化
		自然を生かした施設、行事の実施
		町の良さをPRしてほしい
人口増加	●	町に魅力を感じる人が増え、人口が多くなる
		少子高齢化問題を解決してほしい
		人口増加の取組みは続けてほしい
		小学校、中学校の子達の「同級生」を増やしてほしい
		子供の増加
		若い層の人の増加
		公園などの遊べる場が増え、活発的な子どもが多く出現する
		自然を絶やさず、人口が増えてほしい
		子ども達を増やしてほしい
		人口の増加（若い人が増える）
		人口が1万人以上いる
人口が増加し、より活気のある町		
祭り	●	伝統ある祭りを絶やさず、みんな楽しんでいる
		町の伝統を残し、やぶさめなどの祭りが続けられる
		祭りなどの伝統をつなげてほしい
その他	●	「山北町」が残っている（合併していない）
		三保も発展
		若い世代からシニア世代まで全員が楽しく暮らせる
		偽善も優しさも「与える」というより当たり前になる、本当の優しい場所
		今あるものをではなく、今必要なものを成長、取り入れていく
		ほこりを持てるものがある山北であってほしい
農業	●	山北町の特産品を増やす
		農業が行なわれ続け、山北の特産品が広く広まる
		足柄茶など農業の発展
		農業や林業を守り、多くの人が働けるようにする
		輸出が盛んになる
防災	●	町全体で防災対策を市、安全に住める町にする
		防災、医療で安全な町
		防災が強化され安全な町へ
		防災訓練を定期的に行ってほしい
		自然災害の対策

教育		部活動の充実
		大学をつくる、学生たちに興味をもってもらう
	●	子育てや教育環境の充実
		子育て支援をふやす
		小・中・高の交流を増やす
	●	幼・保・小・中・高が互いに連携し、質の高い教育を行う
地域	●	町の防災訓練やゴミ拾いなど地域の活動に参加し交流する→地域の人とのコミュニケーション
		地域で協力し合い、互いに助け合える関係をつくる
労働	●	働く場所を増やしてほしい
		働く場所が増える
		お店を増やして色々な働き方のある町
		働きやすい町づくり
店	●	山北駅周辺のかつての栄を取り戻し、立ちよりやすく人気な町、ではなく市になる
		全ての地区にスーパーマーケットができる
		駅周辺の商店街が増える
		商店街に活気が戻っている
		使える建て物は残して行ってほしい
		大型の店が造られ町の様々なところで買い物ができる
		駅前広場の発展
病院	●	地域の病院を守り、高齢者が安心して暮らせるようにする
		大きな病院が造られ、安心して住める町へ
	●	障害者の支援を充実
		病院を増やす→健康大事
		病院を増やしてほしい